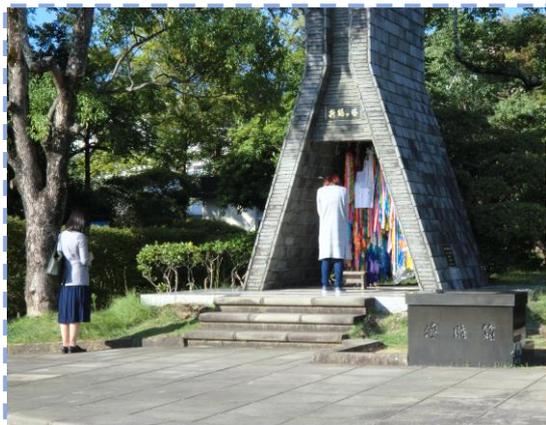


平成28年度 定時制2年次 修学旅行

期日：10月9日(日)～11日(火)



1日目は新幹線で博多駅まで行き、長崎の平和公園や原爆資料館を見学し、平和講話を聞きました。2日目は長崎市内で班別研修を行い、その後ハウステンボスを見学しました。3日目は太宰府天満宮を見学し、みんな無事に帰途に就きました。3日間の集団生活を通して、時間やルールを守ることや、周囲に気を配り助け合って行動することなどを、一人一人が自覚し実践することができたように思います。特に、平和講話や原爆資料館においては、戦争の恐ろしさを実感し、平和の尊さを真摯に学ぼうとする姿勢が見られました。また太宰府天満宮では、「学問の神様」の前で自らの学力向上や進路実現を熱心に祈る様子も見られました。



平和公園にて千羽鶴を捧げる



平和記念像前にて平和セレモニー



ハウステンボスにて班別研修



太宰府天満宮を見学

○生徒の感想（修学旅行のしおりより）

○平和講話

- ・今の自分たちがどれだけ幸せな暮らしをしているか知りました。もう二度と戦争は起こさないようにしていきたいです。
- ・「人の痛みが分かる心」が平和の原点であり、「人間は支え支えられ、助け助けられて生きていく」という言葉が心に残りました。

○長崎市内・ハウステンボス

- ・水辺の森公園がすごく景色が綺麗で友達とはしゃいだ。出島で古いものをたくさん見ることが出来た。
- ・ハウステンボスでみんなでお化け屋敷に入った。社会人になってからまた行きたい。

○太宰府天満宮

- ・牛の頭を触ると頭がよくなるとガイドさんから教えて貰ったので、牛の頭を触ってきた。
- ・おみくじで大吉がひけてうれしかった。

○3日間を通して

- ・最後の最後まで笑顔あふれる研修になった。心に深く残る二泊三日になった。
- ・修学旅行を経て友達という存在の大切さが分かり、友達に感謝した。